

ホテルインターン  
in  
プーケット

1. タイ人スタッフと打ち合わせ。子どもと接するときと違い表情は真剣なもの。2. 「ミニランド」は託児所兼プレイランド。欧米系の宿泊客が多いため、ご両親や子どもとのコミュニケーションも英語だ。3. この日は「フルーツの女王様」と一緒に宝物を探してホテル内をミニ・オリエンテーリング



4. レストランのスタッフたちとホテルの前のプライベート・ビーチで記念撮影。みんな気さくで明るい。5. 同僚たちとカフェでリラックス・タイム。タイ人のエム(右端)とは休日にも遊ぶ仲よし



タイのプーケット島にあるリゾートホテル「サンウィング・リゾート&スパ」。プールやレストランなど施設も充実している

## 英語漬けの環境で語学力アップ! 人間的にも学ぶことが多い

海外のホテルで働きながら、ホスピタリティと語学力を身につける「ホテルインターンプログラム」。経験や高い英語力がなくても参加できるといわれているが、実際にどんな仕事をしているのか、のぞいてみよう!

取材・文・撮影/梅本昌男

### どんな仕事をするの?

古谷さんの仕事は、ホテル内にある託児所「ミニランド」での子どもたちのお世話。フェイス・ペインティングやマスク作りなど毎日いろんなプログラムがあるため、使う材料の準備や片付けも仕事のひとつ。ご両親に対してプログラムのスケジュールや内容の説明も行う。欧米系の両親は気さくな人が多く、仕事以外の会話をするのもたびたび。時間がゆっくりと流れるリゾートならではの。職場のスタッフとのミーティングはもちろん英語だ。

### 1週間の勤務スケジュール

SUN	10:00 ~ 19:00 (昼休みは毎日 13:00 ~ 14:00)
MON	10:00 ~ 19:00
TUE	10:00 ~ 19:00
WED	休み (同僚と遊んだり、ホテル内のプールでのんびり。休みが土曜になることもある)
THU	10:00 ~ 19:00
FRI	10:00 ~ 19:00
SAT	10:00 ~ 19:00

古谷さんが参加したプログラム

### 株式会社ホスピタリティ トラジャルインターンシップ

トラジャルインターンシップで扱うインターンシップ・プログラムは、1年間で65万円。高級ホテル以外にもクルーズや旅行会社など研修先は多数あり、自分に合った受け入れ先を紹介してもらえる。アジアのホテルの場合、宿泊、食事、おこづかいを提供してくれる受け入れ先がほとんどで、年間の費用は留学やワーキングホリデーの2分の1から3分の1ですむのが特徴だ。興味のある方は、無料説明会や個別カウンセリングを受けてみよう!

1 03-5386-3081 (東京)  
1 011-207-2888 (札幌)  
<http://www.trajal-internship.jp/>

プログラム一括資料請求  
NO.TRJ1999-42A



6. 休日はホテル内のプールサイドでノンビリ。タイ式マッサージを受けることもある。7. 毎日勉強は欠かせない。その日に新しく覚えた単語やフレーズは必ず辞書でチェックして覚えるようにしている。8. インターン期間の成果を見るため、帰国したらTOEICに挑戦する予定。タイ語も「少しでも」勉強中だ



大の親友。地元の家や市場、泳ぎに連れていかれたり、本当に親切で、「寂しかったらいつでも電話してね」と、私が海外で一人なのを気づかってくれます。エムちゃんを含め、タイの人たちはいつも笑いながら話しかけてくれます。タイが「微笑みの国」といわれるのは本当だと思えます。タイ語も少し勉強し

ているのですが、イントネーションが難しくして! 今、いろんな国、人種、年齢の人たちと接し、英語力だけでなく、人間的にも学ぶことが多いと感じています。その気持ちをバネに、帰国後の就職活動がんばりたいですね。将来は英語を生かせる外資系の仕事に就くのが目標です。

専門学校卒業後、海外で英語の勉強がしたいと思って2年間働いて貯金をしました。その間、いろんな情報を集めたのですが、ただの語学留学では物足りないし、ワーキングホリデーは体験できる仕事の幅が限定されてしまいます。そこで、インターンシップがいちばん有効だろうという結論に達しました。インターンシップにもいろいろありますが、人と接するのが好きなので、お客様と触れる時間がありそうなリゾートホテルに絞り、その中でも欧米のお客様が多いところ……と、探すうちに条件に当てはまっ

たのが、今お世話になっているプーケット島の「サンウィング・リゾート&スパ」です。ヨーロッパ資本のホテルなので、お客様の8割は欧米の方々。インターンシップを始めて4カ月になりましたが、日本人のお客様を見かけたのは数回だけ。当然英語漬けの日々です(笑)。実はこのホテル、ファミリー向けの顧客にターゲットを絞っていて、子ども用の施設やプログラムがすごく充実しているんです。その中心となる託児所が「ミニランド」で、子どもたちとお絵描きをしたり、ミニ・オリエンテーリングやフェイス・ペインティングなど、いろんなアクティビティを行います。キャラクターの着ぐるみでホテル内を歩くときは、常夏のタイなので汗だく……。いいダイエットになります(笑)。

古谷 由衣さん (22歳)  
Yui Koyata

専門学校のエアライン科を卒業。海外で英語を学ぶ資金のため、国際宅便のスタッフとして2年間を過ごす。プログラムを利用して2009年8月からタイのプーケット島に勤務中。



マシンガンのような  
子どもの英語と  
格闘する中で、  
感動をもらいました